

あこう



市議会だより

第140号



平成28年8月10日発行

ビートルズ来日50周年記念展開催中



2P

- ・定例会のあらまし
- ・一般質問

3～4P

- ・一般質問

5P

- ・議案の議決結果・議員別賛否一覧
- ・報告案件一覧
- ・緊急地震速報訓練を実施

6P

- ・常任委員会審査から
- ・議会活性化に関する取組みについて
- ・懸垂幕を掲示
- ・議員研修会を開催

7P

- ・常任委員会行政視察報告

8P

- ・議会活動状況
- ・議員表彰・感謝状の伝達
- ・9月定例会・常任委員会の目程(案)
- ・編集後記

発行・赤穂市議会 編集・議会報編集委員会

赤穂市加里屋81 TEL 0791-43-6876 FAX 0791-43-6893

ホームページ

赤穂市議会

検索

定例会のあらまし

平成28年6月（第2回）定例会を、6月10日から24日までの15日間にわたり開催しました。

今期定例会において、報告案件4件、専決処分等11議案が提案され、全ての議案について全会一致で承認、同意、可決しました。

また、請願と意見書それぞれ1件の審査を行い、どちらも全会一致で採択、可決となりました。

市政の課題 将来の展望を ただ 質す



6月23日（5名）、24日（3名）に計8名が登壇し、市政の課題や将来展望に対する考え方について、一般質問を行いました。

防災行政無線の運用開始について

釣 昭彦 議員




問 6月7日、午前8時から市内98箇所に設置されたスピーカーから放送やチャイムを鳴らし運用開始。当日は午前、午後、夕刻に放送されたが、気候も快晴で無風状態でありながら、市民の方々から、声が共鳴して何を言っているか分からないと、意見が寄せられたが、災害時に防災行政無線の効果が発揮出来るのか。



高野地区産業廃棄物最終処分場の環境保全協定について

奥藤隆裕 議員



問 立入検査の頻度等について、具体的な方法はどうか。

立入検査等で安定5品目以外のものが見つかった場合、どのような手順で操業停止を行うのか。また、その判断基準はどうか。



答 防災行政無線は、運用が始まったばかりで、現在、市民の方々の反応や要望等を伺っているところである。非常時に音声で伝達するものであり、聞こえにくいケースもあるが、携帯電話、パソコンを使用した防災メール、また、市のホームページへのアップ、有線放送との連動を考えている。今後どのように放送すれば、多くの市民の方々へ正確に情報を伝えることが出来るかを課題として、調査、研究を行いたい。

- その他の質問事項**
- 減災・防災対策について 他

答 立入検査の頻度については、安定型産業廃棄物の搬入状況などを考慮して対応したい。

抜き打ちでの立入検査は、事業者の所有地であることから、立ち入り当日に事業者に連絡し立ち入ることになる。住民の代表が立入検査に同行できるかについては、県が実施する立入検査に準じ、市の職員により実施したい。また、立入検査や何らかの通報により安定5品目以外のものが見つかった場合、こうした内容を事業者に伝え、市と事業者が現況を確認した上で操業を停止することとなる。

- その他の質問事項**
- 坂越の街並みについて 他



「大河」へのステップ、土曜時代劇への対応は

瓢 敏雄 議員



問 9月からNHK土曜時代劇で新しい忠臣蔵が始まる。電車やバスのラッピングや車内への広告、駅や賑わいのある場所へのポスター、ノボリの設置などはどのように考えているのか。物語がこれまでの忠臣蔵と違うので、市民にも登場人物をアピールしていく必要があるのではないかと。放送の経済効果は調査しないのか。



答 現在、土曜時代劇のタイトルや出演者、撮影スケジュールなどの詳細が発表されていないため、ポスターやノボリ旗などを含め、どのように市民へPRしていくかについては、今後NHKと調整しながら検討したい。原作者諸田玲子さんは平成23年に赤穂にも来穂している。今回、忠臣蔵サミットの記念講演会をお願いしており、そうした場を活用しながら、ストーリーの内容について市民へ周知したい。また、放送による経済効果に係る調査は、現在のところ予定していないが、入込動向の把握は行いたい。

その他の質問事項

- 平和への取り組みについて 他

西有年に計画されている産業廃棄物最終処分場について

山田昌弘 議員



問 市長は、この建設計画に強い姿勢で反対を表明されており、我々市民も心強く感じている。地元である西有年自治会から、市長に建設反対の嘆願が提出された。地元市民は不安を持っており、建設阻止運動が進まないことに、いらだちやあせりを感じている。多くの市民の思いを受け、どのような対応をお考えなのか伺います。



答 西有年自治会より提出された処分場建設反対の嘆願については、地元の皆様を始め多くの方々が不安に思ってお気持ちの重みを感じている。

情報収集として、隣の備前市における旧吉永町での住民運動の取り組みについての聞き取り調査や上郡町、備前市と連携を図り、計画の把握状況、計画予定地周辺の現地確認等を行っている。今後も引き続き、関係機関との連携を図り、情報収集・情報交換等に努めながら、適切に対処していく。

その他の質問事項

- 有年土地区画整理事業について 他

災害時のペット連れ避難者への対応について

前川弘文 議員



問 災害時は、人間の命が優先ですが、飼い主にとってペットは生きる希望である。ペットがいるので避難しない方やペットとともに車中泊される方がでると思う。避難所でのペットへの対応について、迷惑にならない場所などにペット置場を確保することになっているが、具体的な対応を示して、検証をすべきである。



環境省パンフレット

「備えよう！いつもいっしょにいたいから」より

答 ペットとの同行避難は、飼い主である被災者の心のケアの観点からも、非常に重要であるが、避難所での衛生管理の観点や、動物が苦手の方がおられること等も十分考慮する必要がある。これまでペット参加の訓練を行ったことはあるが、具体的な検証はできていない。今年11月実施予定の赤穂市防災総合訓練の中で、ペットの扱い、置き場について訓練できるか提案したい。また、同じ11月に実施予定の、28年度南海トラフ地震住民一斉避難訓練合同防災訓練の淡路地域において、ペット同行避難訓練が行われるとのことであり、そうしたものの検証も行いたい。

その他の質問事項

- 介護資格取得のため、条件により返済免除もある奨学金制度を創設してはどうか。 他

職員の不祥事がなぜ繰り返されるのか。再発防止への取組みは

小路克洋 議員



問 平成11年に公印の不正使用事件が起きて大きな問題となったが、その事案を教訓にして、公印の取扱い方について、どのような点が改善されたのか。また、改善がされたのなら、なぜ同じことが繰り返されたのか伺いたい。前回の事案の後、庁内において再発防止に向けて、どのような取組みがなされて来たのかも伺いたい。



答 押印の実績を明らかにするため、新たに公印押印簿を整備し、書類の宛先や書類名、押印の部数、押印者の所属や氏名などを記入しなければ押印できないように見直す一方、公文書への公印の適正使用について、公印規程や文書管理規程等の遵守の徹底を図った。

今回の事案は、公印を保管・管理すべき立場の職員が行ったものである。

再発防止の取組みとして、「赤穂市倫理行動規範」を作成し、公務員倫理研修など様々な機会を通して、その徹底を図ってきたところであるが、今後もこうした取組みを継続したい。

その他の質問事項

- 赤穂駅周辺整備株式会社について 他

御崎メガソーラー開発に、県が一転、総合治水条例適用と判断

小林篤二 議員



問 住民の不安をよそに、東海山山上を削り込み整地している。空が透けてみえる状況だ。県民局から「1ヘクタールを超える開発だ」と認め「総合治水条例を適用する」と連絡があった。排水施設計画が見直されることとなる。住民の運動が実った。予断は許さないが一步前進だ。県と市の対応はどうか。また、里道の立会いはしたのか。



答 事業者には、風致条例に基づき、造成行為など土地の形質変更を行う場合には、あらかじめ許可が必要であり、これまで指導してきたが、変更申請が出されないまま、土地の形質を変更する行為を行っていたことを確認した。このため事業者を呼出し、行為の停止と変更申請を速やかに行うよう、文書により行政指導を行った。里道についても、事業者に対し里道（法定外公共物）の位置を示した図面の提出と本市法定外公共物管理要綱の遵守について、文書により要請しており、立会についても、提出された図面に基づき確認を行う予定である。

また県は、兵庫県総合治水条例の適用も含め、現在、事業者と協議を進めていると聞いている。

その他の質問事項

- 坂越大橋開通に伴う通学児童生徒の安全確保について 他

目坂地域における未整備通学路について

竹内友江 議員



問 H22年のがけ崩れ以降、既存の通学路を拡幅し一般車両を通行可能にする為、土地の買い上げや道路拡幅をしましたが、一部を残して3年が過ぎ進行状況が見えていません。6月からコミュニティバス「ゆらのすけ」が、この未整備の道路を運行しています。この状況で安心・安全な通学路とは言えない。見解をお伺いします。



答 市道木津高雄線は、平成22年6月に発生した落石等により通行止めとなった市道浜市高雄線の代替え道路として整備を進めており、平成26年度には完了予定であったが、用地交渉が難航し、現在に至っている。しかし、現在の状態をいつまでも放置する事は出来ないと認識しており、地権者への交渉を継続的に行っている。

また、今年の6月には「ゆらのすけ」の運行も始まり、市道木津高雄線の重要性が高まっていることは、十分承知しているところであり、引き続き、早期完成に向けて努力していく。

その他の質問事項

- 公民館の在り方について 他



6月(第2回)定例会議案の議決結果・議員別の賛否

賛成：○ 反対：×

議案番号	件名	議決結果	藤友俊男	土遠孝昌	小林篤二	奥藤隆裕	山田昌弘	釣昭彦	前川弘文	木下守	竹内友江	重松英二	有田光一	川本孝明	瓢敏雄	永安弘	藤本敏弘	小路克洋	田端智孝	家入時治	
報第6号 専第3号 専第4号 専第5号	専決処分の報告について 平成27年度赤穂市一般会計補正予算 平成27年度赤穂市国民健康保険事業特別会計補正予算 平成27年度赤穂市職員退職手当管理特別会計補正予算	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第64号議案	赤穂市税条例等の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第65号議案	赤穂市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第66号議案	赤穂市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第67号議案	赤穂市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第68号議案	赤穂市固定資産評価員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第69号議案	水槽付消防ポンプ自動車取得契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第70号議案	特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第71号議案	赤穂下水管理センター監視設備更新工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第72号議案	赤穂下水管理センター汚泥処理施設電気設備更新工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第73号議案	赤穂下水管理センター脱水機更新工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願審議結果																					
第1号	少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2017年度政府予算に係る意見書採択の要請について	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書審議結果																					
第1号	少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2017年度政府予算に係る意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長のため、表決には加わりません。

6月(第2回)定例会報告案件

報告番号	件名
報第7号 専第6号	専決処分の報告について 物損事故に係る和解及び損害賠償額の決定について
報第8号	平成27年度赤穂市一般会計予算の繰越しについて
報第9号	平成27年度赤穂市病院事業会計予算の繰越しについて
報第10号	平成27年度赤穂市水道事業会計予算の繰越しについて

緊急地震速報訓練を実施

本会議(6月23日)中に、全国一斉の緊急地震速報訓練が実施され、本市議会も議場内で、自分の命は自分で守る「シェイクアウト訓練」を実施しました。



●●●●● 常任委員会審査から（主な質疑） ●●●●●

● 総務文教 6月16日に開催し、付託された64号議案など4議案を慎重審査した結果、全会一致で原案通り可決すべきものとしました。

<赤穂市税条例等の一部を改正する 条例の制定について>

● 問 特定一般用医薬品等購入費を支払った場合の医療費控除に係る特例適用が、2年度も先となるのは何故か。

● 答 改正により医療費控除の特例適用となるのは、平成29年1月からの支払い分であるため、個人市民税に影響するのは2年度先の平成30年度分からとなる。

<赤穂市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部を改正する 条例の制定について>

● 問 別表備考第4項ただし書の最年長の考え方と、同一世帯の市民税所得割額が7万7,100円以下という制限の考え方は。

● 答 現行は小学3年生が最年長であったが、国の改正により最年長の上限が取り払われた。今回の改正は幼児教育における段階的な無償化に向けた国の取り組みの一環で、年収額約360万円未満の低所得者の負担軽減を図るものである。

<<今期定例会では、民生生活委員会、建設水道委員会への付託議案はありませんでした。>>

● 請願の審査（総務文教） 請願1件について慎重審査した結果、全会一致で採択すべきものとしました。

<少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2017年度政府予算に係る意見書採択の要請について>

● 委員 昨年も同様に提出されており、採択すべきである。

議会活性化に関する取組みについて

・常任委員会視察、政務活動費による議員視察における報告書のホームページへの公開

市議会では各常任委員会が、それぞれの所管事項について、毎年1回先進地等の視察を行っています。また、議員個人においても、各地の視察を行っており、本年度からその報告内容を市民の皆様へ公開することとしました。6月からホームページに掲載を行っていますので、どうぞご覧ください。

・常任委員会ごとの住民もしくは団体との意見交換会（対話会）の実施

開かれた議会への取組みのひとつとして、本年度は、各常任委員会ごとに、住民（もしくは団体）の皆様との意見交換会を予定しています。

「産業廃棄物最終処分場建設反対都市宣言のまち 赤穂」の懸垂幕を掲示

市議会では「産業廃棄物最終処分場建設に反対する都市宣言」をしたまち 赤穂 を市民に広く啓発し、周知すべく懸垂幕を常設で掲げ設置することとし、平成28年5月20日市役所市民ひろばの懸垂幕掲示場に懸垂幕を掲示しました。



教育における少子化対策について 学識経験者を迎え議員研修会を開催

市議会では、少子化が進む中、今後の教育の在り方を考える上で参考とするため、関西福祉大学学長の加藤 明氏を迎え、研修会を開催しました。

日時 28年7月25日（月）
午後3時～

場所 赤穂市役所
6階 大会議室

講師 関西福祉大学
学長 加藤 明 氏

演題 「教育における少子化対策について」
～小中一貫教育をもとに～



常任委員会行政視察報告

(ホームページにも詳しく掲載しています)

建設水道委員会

5月23日～25日 新潟県見附市・三条市・新発田市の3市を視察しました。

視察テーマは1、道の駅について2、産業振興について3、農業振興についてです。

見附市 「道の駅ーパティオにいがた」ここは通常の道の駅の機能の他に防災拠点としての機能を持つのが特徴です。施設は魅力的なレストラン、農産物販売施設の他に、防災展示室があります。年間100万人の来訪者を誇っています。

三条市 「売れるものづくり・しくみづくり支援事業」三条市は中小企業の多い町です。地元企業が下請けから脱却する為、技術と販路の開拓の支援を行っています。廃校を利用して企業間の技術交流をはかる場を提供するなど、特徴的な政策が興味をひきました。

新発田市 「食の循環によるまちづくり」新発田市では食の生産から加工、消費、廃棄物利用の有機肥料の生産までを食の循環と捉えています。その中でごみの減少、地元の野菜づくりの支援などの事業を行っています。



民生生活委員会

5月24日～26日 石川県白山市・金沢市・能美市の3市を視察しました。

白山市 公立松任石川中央病院は、三台のPET/CTによりガン診療体制の充実を図っていました。昨年度は、手術支援ロボットダビンチも導入して、高度医療設備が非常に整っていました。医師の確保については、近隣市の大学病院からの支援を受けていました。

金沢市 西部環境エネルギーセンターにおいては、ごみ焼却で発生した熱を利用して発電を行って当該施設の電気使用、また、余熱を有効活用して、関係施設の温水として利用していました。またごみリサイクル推進としてセンター内で細かく分類されたりサイクル品置場を設置し、持ち込める曜日と時間の管理をして市民の誰もが、リサイクル品を持ち込める体制を行っていました。

能美市 介護老人保健施設「はまなすの丘」においては併設の市民病院との間で、介護職においても異動ができ、離職者も少なく、経営面においても密に連携が取れていました。平成27年度入所利用率（見込み）は、95.3%、通所利用率は、市内に同様施設も充実していることから、やや低いと説明されていました。



総務文教委員会

5月24日～26日 長野県岡谷市・伊那市・松本市の3市を視察しました。

岡谷市 過去に豪雨による大災害を経験し、その教訓から、防災・減災基本条例を制定し、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進している。緊急情報伝達の一つとして防災行政無線を運用しているが、より確実な情報伝達のため、各家庭に防災ラジオの普及を図っています。

伊那市 幼保小連携プログラムを策定し、子育て支援の充実を図っています。幼児期と小学校の教育での接続を円滑にするために「接続期カリキュラム」により活動しています。幼保小先生方の交流で、顔の見える関係をつくり、それぞれの目的や課題、方法の違いを理解しながら、連携した活動をしています。

松本市 各自治体が共通の課題として抱えている、公共施設更新問題の対策として「公共施設等総合管理計画」を策定するため、公共施設白書の作成、公共施設マネジメント基本方針の策定を行い、持続可能な行財政運営の確立と公共施設の最適な実現をはかる取り組みを行っています。



議会活動状況

5月／

- 9日・総務文教委員会・建設水道委員会合同協議会
- 20日・「産業廃棄物最終処分場建設反対都市宣言のまち赤穂」懸垂幕掲示式（市民広場）
- 23日・建設水道委員会行政視察（見附市、三条市、新発田市～25日）
- 24日・民生生活委員会行政視察（公立松任石川中央病院、金沢市、能美市～26日）
- ・総務文教委員会行政視察（岡谷市、伊那市、松本市～26日）
- 31日・全国市議会議長会第92回定期総会（東京都）

6月／

- 3日・議会運営委員会
- ・会派代表者会
- ・総務文教委員会・建設水道委員会合同協議会
- 4日・播磨地域道路関係5団体合同要望会（姫路市）
- 7日・建設水道委員会協議会
- 10日・本会議[第2回定例会開会]（報告議案説明等）
- 13日・本会議（議案質疑等）
- 14日・民生生活委員会協議会
- 15日・建設水道委員会協議会
- 16日・総務文教委員会
- ・総務文教委員会協議会
- ・会派代表者会
- ・議会運営委員会
- 17日・福浦地区産廃「赤穂市民の会」正副会長会
- 23日・本会議（一般質問5名）
- 24日・本会議（一般質問3名・議案表決等）[第2回定例会閉会]
- ・議会報編集委員会
- 29日・国道2号改修促進協議会総会
- ・千種川水系河川改修事業促進期成同盟総会

7月／

- 5日・赤相農業共済事務組合議会
- 15日・議会報編集委員会
- ・上郡町議会行政視察（消防本部）
- 19日・西脇市議会行政視察（市民病院）
- 20日・相生・赤穂広域幹線道路整備促進協議会
- 21日・兵庫県市議会議長会総会（赤穂市）
- 25日・議会報編集委員会
- ・議員研修会
- 26日・大阪府泉佐野市議会行政視察（来庁）
- ・福浦地区産廃「赤穂市民の会」理事会
- 28日・播但市議会議長会正副議長研修視察（長崎県大村市、長崎市～29日）

議員表彰・感謝状の伝達

全国市議会議長会から

小林 篤二 議員に **永年勤続で表彰状**
 竹内 友江 議員
 家入 時治 議員に **感謝状**

去る5月31日開催の第92回全国市議会議長会定期総会において、小林 篤二議員、竹内 友江議員が永年勤続議員（15年以上）として表彰されました。

また家入 時治議員は、全国市議会議長会評議員を務められた功績により感謝状が贈呈され、6月10日開会の本会議の冒頭に全国市議会議長会会長からの表彰状・感謝状の伝達を行いました。



小林 篤二 議員



竹内 友江 議員



家入 時治 議員

☆9月定例会・常任委員会の日程(案)☆

日	月	火	水	木	金	土
8/28	8/29	8/30	8/31	9/1	9/2	9/3
					本会議 (1日目)	
9/4	9/5	9/6	9/7	9/8	9/9	9/10
	本会議 (2日目)	民生 生活 委員会	建設 水道 委員会	総務 文教 委員会		
9/11	9/12	9/13	9/14	9/15	9/16	9/17
				本会議 (3日目) 一般質問	本会議 (4日目) 一般質問	
9/18	9/19	9/20	9/21	9/22	9/23	9/24
		本会議 (予備日)				

※いずれも午前9時30分から開催予定です。

編集後記

- * 残暑お見舞い申し上げます。
- * 今月は6月定例会の内容を中心にお知らせしました。紙面についての皆様のご意見、ご要望等お待ちしております。